

何を使う

機器 パソコン・タブレット、プロジェクター、
スクリーン

ソフトウェア (アプリ)

パワーポイント、YouTube



それをどう使う (それで何が出来る)

- 通常授業の板書をパワーポイントで作成する。
- タブレットで切り方や縫い方の示範動画を作成する。
- グループ毎にタブレットを準備し、実習中は随時動画を視聴可能にする
- 実習中でのポイント等を、生徒が動画ですぐ確認することができる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 家庭科

【 Before 】

- 板書を行う時間を設定する。
- プリントや示範実技を用いて、ポイント等を理解する。

【 After 】 **メリット**

- 板書時間を短縮することで、生徒の活動時間を増やすことができる。
- 動画を拡大したり、繰り返し再生したりするなど、生徒個々のつまづきに
合わせて視聴することで、理解の深化や習得時間の短縮につながる。
- 生徒が理解しやすい動画作成を図ることで、生徒の理解が深まる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
		○	○	大型提示装置				
	各グループ1台、スクリーン及びプロジェクターで可能							
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続	1人1台端末			
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等			家庭
		○	○		活用が想定される場面			実習